



厚生労働省補助金事業「看護業務効率化先進事例収集・周知事業」

看護業務の効率化 先進事例アワード2023 表彰式・事例報告会 Web開催



開催日時
2023年12月22日(金)
13:30~16:00

看護業務の効率化に資する優れた成果を上げた取り組みを表彰します。事例報告会では、受賞施設のほか、過年度の受賞事例を試行している施設が取り組みを報告します。

開催形式

オンライン視聴(Zoomウェビナー)

参加費

無料

申込方法

「看護業務の効率化先進事例収集・周知事業ポータルサイト」(<https://kango-award.jp/>)にアクセスいただき、参加申込フォームからお申し込みください。



参加申し込みは
こちらから

プログラム

第一部 表彰式 (13:30~14:15)	
■開会あいさつ	日本看護協会会長 高橋弘枝
■厚生労働省あいさつ	厚生労働副大臣 濱地雅一
■受賞施設の表彰	
■全体講評	選考委員会委員長/九州大学名誉教授 尾形裕也
第二部 事例報告会 (14:30~16:00)	
■受賞事例発表 6施設(最優秀賞1施設・優秀賞5施設)	
■試行実施状況の報告 1施設	
■参加者からの質問への対応	
■本事業の評価	日本看護協会常任理事 森内みね子

【後援】(公社)日本医師会/(公社)日本歯科医師会/(公社)日本薬剤師会/(一社)日本医療法人協会/(公社)日本精神科病院協会/(一社)日本病院会/(公社)全日本病院協会/チーム医療推進協議会/認定看護管理者会/(公財)日本訪問看護財団/(一社)全国訪問看護事業協会/(公社)全国老人福祉施設協議会/(公社)全国老人保健施設協会



公益社団法人 日本看護協会 労働政策部
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2
TEL:03-5778-8553
E-mail:kangorodo@nurse.or.jp

「看護業務の効率化先進事例アワード2023」受賞施設

最優秀賞

【AI・ICT等技術の活用部門】

学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院

スマートフォンを活用した妊婦への説明と情報提供
—業務の効率化と利便性の向上をめざして—

優秀賞

【業務改善部門】

社会福祉法人恩賜財団 京都済生会病院

感染管理認定看護師が取り組んだ「汚物処理改革のススメ」

社会医療法人畿内会 岡波総合病院

適切な感染対策と汚物処理業務の効率化

【タスク・シフト/シェア、多職種連携部門】

トヨタ自動車株式会社 トヨタ記念病院

薬剤関連の看護業務を効率化—薬剤師と看護師が協働した取り組み—

【AI・ICT等技術の活用部門】

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

医療情報部との連携およびICTの活用でコロナ禍の看護管理業務効率化を図る

【その他の工夫部門】

市立豊中病院

市全体で取り組む医療的ケア児への支援—市立病院の立場から—

奨励賞

【業務改善部門】

公益社団法人広島県看護協会 訪問看護ステーション

「使える」ICTの運用と「新たな」ICTの導入で訪問看護ステーションの業務をもっと効率化する！

【AI・ICT等技術の活用部門】

東日本電信電話株式会社 NTT東日本関東病院

患者情報連携ソリューション導入による業務の効率化
—病棟と内視鏡センターの連携—

特別賞

【その他の工夫部門】

福井県立病院

新興感染症に対応可能な看護体制の構築—SUB ICNを導入して—

【AI・ICT等技術の活用部門】

自治医科大学附属さいたま医療センター

業務量調査から見た業務負担とその改善策
—チーム活動を円滑にする通信機器の活用—

厚生労働省補助金事業「看護業務効率化先進事例収集・周知事業」

看護職がより専門性を発揮できる働き方の推進や生産性の向上、看護サービスの質の向上を図るため、看護業務の効率化に資する医療機関等の取り組みを選考・表彰・周知することによって、看護業務の効率化に向けた取り組みを推進します。

看護業務の効率化先進事例アワード

看護業務の効率化に資する先進的な取り組みを全国の医療機関等から募集し、優れた成果を上げた取り組みを選考・表彰し、広く周知します。

看護業務の効率化試行支援事業

医療機関等が「看護業務の効率化先進事例アワード」受賞施設の支援を受け、受賞事例の導入に試行的に取り組むことで、看護業務効率化の普及・推進を図ります。

過年度アワード受賞施設や試行支援事業参加施設の取り組み等に関する情報は「看護業務効率化先進事例集・周知事業ポータルサイト」からご覧いただけます。

<http://www.kango-award.jp>

